



天気予報の通り、日中は穏やかな小春日和となりました。年少ちゅうりっぷ組では、教育実習生の責任実習が遊戯室で行われていました。子どもたちは忍者に変身し、忍びの術の練習をしていました。忍者ごっこの遊びを通して、子どもたちは身体を動かす楽しさを味わっていました。

その後、子どもたちは園庭に出て色水作りや泥団子作りに夢中になっていました。年中児は長縄跳びや「だるまさんが転んだ」をして遊んでいました。年長児は、鬼ごっこをして園庭を走り回っていました。

全国的にインフルエンザが蔓延しています。手洗い・うがい・マスクなどの感染防止対策の徹底と場と必要に応じてマスクを着用するなどしてほしいと思います。

(①②年少組の子どもたちの様子 ③④年中組の子どもたちの様子 ⑤⑥年長組の子どもたちの様子)